

# わの実会

五軒町自治会

7月24日(水)のわの実会は、地元謡曲部の観鵬会かんぼうかいの方をお迎えして能楽の仕舞しまいと素謡すうたいを披露して頂きました。普段あまり観る事が少ない伝統芸能に触れ、その後お茶を頂き、古式ゆかしき伝統文化で教養を高めることが出来ました。



仕舞：能の略式の舞、能の一部を面や装束を着けず素で舞う形式



素謡：能の略式演奏、囃子も舞もなく謡曲だけを正座して謡う形式

能楽のルーツは、農民が田植えの際に五穀豊穡を願い行った田楽という踊りと、寺社の祭礼などで健康安全を願い演じられた猿楽という余興にあります。その後室町時代に観阿弥・世阿弥親子が能楽として大成させたと伝えられ、この能楽は日本の世界無形文化遺産登録第一号となった。

